

《全国初、池田発の地域分権》

“自分たちのまちは、自分たちでつくる”

まちを守る様々な活動

地域分権推進協議会の 平成23年度提案事業予算額の金額8,803千円

この金額が予算提案事業できる金額で、事業の実施は、平成23年度になります。地域住民のみなさんからの課題、意見等を協議員のみなさんが集約し抽出、議論を重ね実態調査等勇気、知恵、地域力を出し合い地域の特性を生かした予算提案事業書が総会にて審議・可決しました。この提案事業書を池田市長 倉田 薫 様に会長とサポーターが付きそって提出いたしました。

地域コミュニティ推進協議会事務事業

(100千円)

協議会の運営上必要な庶務的な経費のほか、地域住民への啓発及び周知に係る経費の為。

コミュニティ紙等発行事業

(295千円)

地域コミュニティ推進協議会の活動内容及び地域安全情報等を広く地域住民にPRするため、地域コミュニティ紙を配布する。

防犯カメラ管理事業

(167千円)

校区に設置した防犯カメラの維持管理を行い、犯罪の抑止並びに子どもの安全安心の確保を図る。



防犯カメラ設置事業

(956千円)

市道石橋第15号線ガード下の整備事業を平成22年度事業として決定し、工事に着手して完成、この場所は以前より非常に犯罪が多発している。22年度の事業完成で多少は改善されると思うが、安全第一のまちづくりの為、また、犯罪撲滅の為、当ガード下の東西一基ずつの防犯カメラ設置を提案する。



第2次防犯カメラ設置事業
(阪急電車ガード下付近)

避難場所等案内掲示板管理事業

(101千円)

- ①平成22年度事業において設置した避難場所案内板の裏面に前面同様案内図シートを貼付し、案内の効果をあげる。
- ②地域住民に情報を周知するため、掲示板下のホルダーに標語等を掲示する。



第2次事業
(空港1丁目公園設置)

石橋駅前アーケード看板設置事業

(1,850千円)

永年の懸案であった石橋駅西口アーケード工事がいよいよ昨年11月末に完成した。このアーケード完成に伴い「ウェルカム石橋」「石橋駅の表示」をデザインした看板を設置する。

地域行事等活動推進事業

(100千円)

地域で開催される行事等の活動推進に係る補助を行う。

清掃用具整備事業

(20千円)

前池公園周辺の清掃活動を行うため、清掃用具を購入する。

AED管理事業

(90千円)

地域に設置されたAEDの電極パッドの使用期限到来に伴い、電極パッドを購入する。

市民レクリエーション大会事業

(100千円)

校区で開催される市民レクリエーション大会開催に係る運営費の補助を行う。

転落防止柵設置事業

(1,854千円)

空港1丁目の農業用水路は、現在農業用でなく雨水排水路として重要な役割を担っているが、生活道路沿いにあることから常に転落の危険性があり、現実に子ども等の転落事故も起きている。転落防止柵を設置することで、日常における運行のみならず、大雨による水路への誤った転落を防止するなど地域住民等にとってより安全・安心なまちづくりを推進する。

防災備品整備事業

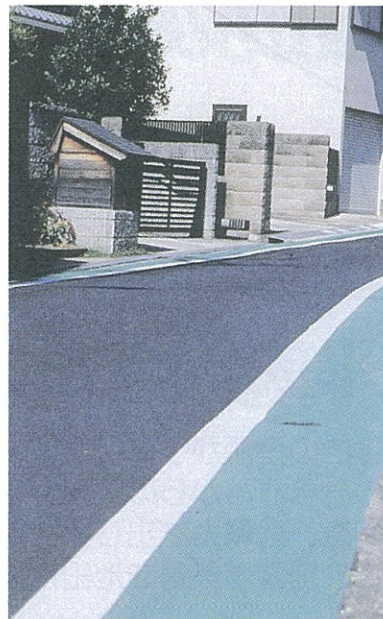
(かまどベンチ設置) (378千円)

台風や地震などの災害対策、駅前公園に設置。(もしも!)に備えて)

道路安全対策事業

(2,782千円)

旧グリーンベルト西国街道に歩行帯を設けることにより、歩行者・運転者の安全意識の向上を図る。



旧西国街道舗装 <第2次事業>

総計

(8,793千円)

提案権金額 8,803千円

次年度繰越金 10千円

地域分権って何？

「自分たちのまちは自分たちでつくる」を合い言葉のもと予算提案事業として地域の課題、要望、問題等を解決に住民地域活動をおこなう事業活動組織であります。

この組織の名称は「地域コミュニティ推進協議会」であり提案事業を事業化する「予算提案権」が与えられています。

この制度は平成19年度に始まった日本初・池田初の施行であります。「予算提案権」は、地域の課題解決を目的に、各協議会で合意された提案事業に対し年間800～900万円を上限として、住民みなさんの大切な市民税の一部を予算化するものです。地域の事業が、翌年の実現になります。

市内自治会・町内会会長への 地域分権(各協議会)する アンケート調査結果

調査期間 10月 対象人数 122人
回収人数 90人 回収率 73.8%

今回の調査は、問1から問6問での調査事項で特に分権の認知度に関する問いの概要とする。以前の住民意識調査でこの認知度が24%であった結果で非常に残念であったことを苦闘していた。今回の調査と以前の調査対象、方法等、尺度は異なるが動向として伺える。「協議会の存在を知っておられますか」の問いに知っている70人、78%で満足であった。

みんなでつくる将来(夢)のまちづくりのイメージとしてのタイトルは
「地域の人々が共生し、みんなでつくる安心・安全・きれいなまち 石橋南」